

第2次黒部市総合振興計画後期基本計画
策定に係るアンケート調査

調査結果 概要報告書

富山県 黒部市

令和3年11月

● ● 目 次 ● ●

| | |
|---------------------|----|
| I. 調査概要 | 1 |
| 1. 調査の目的と実施概要 | 1 |
| (1) 調査の目的 | 1 |
| (2) 実施概要 | 1 |
| (3) 配付・回収 | 1 |
| 2. 集計結果を読む際の留意事項 | 2 |
| II. 調査結果 | 3 |
| 1. アンケート調査結果 概要一覧 | 3 |
| (1) 市民アンケート | 3 |
| (2) 中高生アンケート | 6 |
| 2. 回答者の属性について | 8 |
| (1) 市民アンケート | 8 |
| (2) 中高生アンケート | 9 |
| 3. 市民の幸福感 | 10 |
| (1) 市民アンケート | 10 |
| 4. 黒部市への愛着・定住意向 | 14 |
| (1) 市民アンケート | 14 |
| (2) 中高生アンケート | 16 |
| 5. 黒部市の魅力 | 18 |
| (1) 市民アンケート | 18 |
| (2) 中高生アンケート | 20 |
| 6. 黒部市の満足度 | 21 |
| (1) 市民アンケート | 21 |
| 7. 市政への関心 | 22 |
| (1) 市民アンケート | 22 |
| 8. これからの黒部市に必要な重点施策 | 23 |
| (1) 市民アンケート | 23 |

I. 調査概要

1. 調査の目的と実施概要

(1) 調査の目的

「第2次黒部市総合振興計画後期基本計画」の策定にあたり、市民の皆様が日ごろ感じている意見等をお聞きし、これからのまちづくりの参考とさせていただくため実施しました。

(2) 実施概要

本調査の対象及び調査方式は、以下のとおりとなっています。

| | 市民 | 中高生 |
|------|-------------------------|--------------------------------|
| 調査地域 | 黒部市内 | |
| 調査対象 | 20歳以上の市民の方 | 明峰中学、清明中学に通学する 2年生及び桜井高校2年生 |
| 抽出法 | 住民基本台帳に基づく無作為抽出 | |
| 調査方法 | 郵送配付・郵送回収 (WEB回答も可能) | 学校配付・学校回収 |
| 調査期間 | 令和3年8月30日～9月30日 | 令和3年7月5日～7月21日 |

(3) 配付・回収

配付数及び回収結果は以下のとおりとなっています。

| | 市民 | 中高生 |
|-----|--------------|---------------|
| 配付数 | 2,500票 | 517票 |
| 回収数 | 1,098票 | 517票 |
| 紙 | 860票 (78.3%) | 517票 (100.0%) |
| WEB | 238票 (21.7%) | — |
| 回収率 | 43.9% | 100.0% |

2. 集計結果を読む際の留意事項

この調査の集計結果を読む際の留意事項は以下のとおりです。

《 留意事項 》

- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で示しています。
- 調査結果の図表に示す「n」は「Number of case」の略で、構成比算出の母数、つまり、当該設問の回答者数（限定設問においては該当者数）を示しています。
- 各設問の集計は、無回答や無効回答を除いて小計し、これを母数（回答者数）として各選択項目の回答数の割合を示しています。
- 設問には、当該設問に回答した人のみが答える「限定設問」があり、この場合の「n」（該当者数）は回答者数全数より少ない場合があります。
- 図表の構成比（百分率）は、回答者数（限定設問においては該当者数）を100%として算出しており、本文及び図表の構成比（百分率）は小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。（※四捨五入のため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても各比率の合計が100.0%とならない場合があります。）
- 複数回答の設問では、各比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「0.0」、「-」は四捨五入の結果、または回答者が皆無であることを示しています。
- 属性別分析結果において、構成比算出の母数（属性毎の回答者数）が少数になる場合、各比率は統計的な誤差の大きい可能性があるため、比率の取り扱いに注意する必要があります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中で省略した表現を用いている場合があります。

Ⅱ. 調査結果

1. アンケート調査結果 概要一覧

(1) 市民アンケート

| 調査項目 | | 調査結果 |
|----------------------|-----------------------|--|
| 1 回答者自身について | 問 1 性別 | ・「女性」がやや多く、約 6 割を占めています。 |
| | 問 2 年齢 | ・各年代それぞれ 1～2 割を占め、幅広い世代からの回答がありました。 |
| | 問 3 居住地区 | ・最も多い地区が「大布施」で約 2 割半ば、「荻生」「田家」と続いています。 |
| | 問 4 職業 | ・「会社員・会社役員」が最も多く約 4 割を占めています。 |
| | 問 5 勤務先・就学先 | ・「市内」の方が約 6 割、「魚津市、入善町、朝日町」が約 2 割となっています。 |
| | 問 6 居住年数 | ・「26 年以上居住」が最も多く約 6 割を占めています。 |
| | 問 7 黒部市以外の居住経験 | ・「黒部市以外の居住経験有」が約 7 割となっています。 |
| | 問 8 世帯状況 | ・「親子 2 世代」が最も多く約 5 割、「夫婦のみ」「親・子・孫 3 世代以上」と続いています。 |
| | 問 9 日常生活 | ・市内の店を利用する機会が多い日常生活は「食品・飲料などの買い物」で約 9 割となっています。 ・市外の店を利用する機会が多い日常生活は「衣料品などの買い物」で約 5 割半ばとなっています。 |
| 2 黒部市の生活における幸福感について | 問 10 幸福感 | ・平均点は 6.6 点となっています。 ・多い回答から順番に「8 点」「5 点」「7 点」が、それぞれ約 2 割ずつとなっています。 |
| | 問 11 幸福感を判断する際に重視した項目 | ・多い回答から順番に「健康状態」「家族関係」「家計の状況」が、それぞれ約 5 割となっています。 |
| 3 黒部市に対する愛着や定住意向について | 問 12 黒部市への愛着 | ・「とても愛着を感じている」「愛着を感じている」合わせると約 6 割半ばとなっています。 ・「愛着を感じていない」「全く愛着を感じていない」を合わせても 1 割を切っています。 |
| | 問 13 定住意向 | ・「ずっと住み続けたい」「仕事や家庭の事情が許す限り住み続けたい」を合わせると約 9 割となっています。 |
| 4 黒部市の満足度について | 問 14 黒部市の自慢 | ・多い回答から順番に「自然災害が少ない」「自然環境が豊か」が約 6 割で自然に関することが多い傾向にあります。 |
| | 問 15 黒部市の改善点 | ・多い回答から順番に「交通の便が悪い」が約 5 割、「買い物に不便」が約 4 割で利便性に関することが多い傾向にあります。 |

| 調査項目 | | 調査結果 |
|------------------------|---------------------------|--|
| 4 黒部市の満足度について | 問 16 黒部市の満足度 | <ul style="list-style-type: none"> ・「非常に満足」「満足」を合わせた分野ごとの総合評価では「自然環境に関する総合的な評価」が最も多く約 3 割となっています。 ・「非常に満足」「満足」を合わせた「黒部市の施策に対する総合的な評価」は約 1 割半ばとなっています。 |
| 5 市民と行政の協働によるまちづくりについて | 問 17 市政への関心 | <ul style="list-style-type: none"> ・「大変関心がある」「いくらか関心がある」を合わせると約 7 割となっています。 |
| | 問 18 市政情報の入手方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・「広報くろべ」が最も多く 7 割となっています。 ・「広報くろべ」以外の媒体は 1 割を切っている状況です。 |
| | 問 19 市民活動等への参加状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがある市民活動等は、「1 年以内に黒部市の広報を読んだ」が最も多く約 9 割となっています。 ・参加したことがない市民活動等は、「市のタウンミーティング」が最も多く約 9 割となっています。 |
| | 問 20 市民意見の反映 | <ul style="list-style-type: none"> ・「よく反映されている」「まあまあ反映されている」を合わせると約 2 割となっています。 ・「あまり反映されていない」「まったく反映されていない」を合わせると約 3 割となっています。 |
| | 問 21 まちづくりへの参画意向 | <ul style="list-style-type: none"> ・「積極的に参画したい」「可能な範囲で参画したい」を合わせると約 3 割となっています。 ・「参加しない」は約 1 割となっています。 |
| | 問 22 市民協働のまちづくりのために注力すること | <ul style="list-style-type: none"> ・多い回答から順番に「市の広報、ホームページ等による意識啓発・情報公開」が約 3 割、「新たな情報交流の環境整備、情報の共有」「地域の人材を活用できる仕組みの構築」が約 2 割となっています。 |
| | 問 23 行政サービス維持・充実のための取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・多い回答から順番に「民間や市民団体等を積極的に活用し、行政サービスの維持・充実を図るべき」が約 3 割、「直接行政サービスを受ける人が、応分の費用負担をすればよい」「市民が参画・協力することで、行政サービスの維持・充実を図るべき」が約 1 割半ばとなっています。 |

| 調査項目 | | 調査結果 |
|----------------------|-------------------------|--|
| 6 将来の黒部市に必要な重点政策について | 問 24 今後の重点施策 | <p><自然環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「環境に優しい新エネルギーの促進」が最も多く約 3 割となっています。 <p><地域産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「農林水産業の担い手育成」が最も多く 2 割半ばとなっています。 <p><都市基盤整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「空家の安全管理や利用の促進」が最も多く約 3 割となっています。 <p><医療福祉・防災></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保健・医療の充実」が最も多く約 4 割となっています。 <p><教育・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校教育環境の整備」が最も多く約 4 割となっています。 <p><市民参画・行財政運営></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「効率的な行財政運営の推進」が最も多く約 2 割半ばとなっています。 |
| 7 黒部市の目指すべき将来像について | 問 25 目指すべき将来像 | <ul style="list-style-type: none"> ・「水辺や緑などの自然を守り活かした、自然環境が豊かなまち」が最も多く約 4 割となっています。 |
| | 問 26 将来像のキーワード | <ul style="list-style-type: none"> ・多い回答から順番に「自然」が約 5 割半ば、「安心」「快適」が約 3 割となっています。 |
| | 問 27 まちづくりへの意見・提案(自由回答) | <p>※別途報告書作成中です。</p> |

(2) 中高生アンケート

| 調査項目 | | 調査結果 |
|---------------------------|--------------------------|--|
| 1 回答者自身について | 問 学生区分 | ・「中学生」が約 6 割半ば、「高校生」が約 3 割半ばとなっています。 |
| | 問 1 性別 | ・「男性」「女性」がそれぞれ約 5 割となっています。 |
| | 問 2 居住地区 (高校生のみ) | ・「黒部市内」が約 5 割、「魚津市、入善町、朝日町」が約 4 割となっています。 |
| | 問 2 通学している中学校 (中学生のみ) | ・「明峰中学校」「清明中学校」それぞれ約 5 割となっています。 |
| 2 黒部市に対する愛着や住み心地、定住意向について | 問 3 黒部市への愛着 | ・「とても愛着を感じている」「愛着を感じている」合わせると約 7 割となっています。 ・「愛着を感じていない」「全く愛着を感じていない」を合わせても 1 割を切っています。 |
| | 問 4 住み心地 | ・「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると約 7 割となっています。 ・「少し住みにくい」「住みにくい」を合わせても 1 割を切っています。 |
| | 問 5 定住意向 | ・多い回答から順番に「一時的に離れることはあっても、黒部市に住み続けたい」が約 5 割半ば、「市外に移り住みたい」が約 3 割、「このままずっと住み続けたい」が約 1 割となっています。 |
| | 問 6 転出したい方の住みたい地域 | ・多い回答から順番に「3 大都市」が約 5 割半ば、「新川地域以外の県内」が約 1 割半ば、「新川地域」が約 1 割となっています。 |
| | 問 7 黒部市の不満・不便なところ | ・多い回答から順番に「娯楽施設など楽しい場所が少ない」が約 6 割、「お店が少なく買物がしにくい」が約 4 割、「働きたいと思う場所が少ない」が約 3 割半ばとなっています。 |
| 3 日常生活について | 問 8 日常生活 | ・市内の店を利用する機会が多い日常生活は「食品・飲料などの買い物」で約 7 割となっています。 ・魚津市、入善町、朝日町の店を利用する機会が多い日常生活は「電化製品などの買い物」で約 4 割半ばとなっています。 |
| 4 黒部市の魅力等について | 問 9 黒部市の自慢 | ・多い回答から順番に「生地の清水などの名水がある」「自然環境が豊か」が約 6 割、「自然災害が少ない」が約 5 割と自然に関することが多い傾向にあります。 |
| | 問 10 黒部市の改善点 | ・多い回答から順番に「買い物に不便」が約 5 割、「交通の便が悪い」が約 3 割半ば、「図書館や公園などが少ない」が約 3 割となっています。 |
| 5 まちづくりについて | 問 11 関わりたいまちづくり活動 | ・多い回答から順番に「町内の祭りなど地域行事への参加」が約 5 割、「黒部川や道路の清掃などの環境美化活動」が約 2 割、「黒部市の魅力を発信する PR 活動」が約 1 割半ばとなっています。 |
| | 問 12 目指すべき将来像 | ・「水辺や緑などの自然を守り活かした、自然環境が豊かなまち」が最も多く約 5 割となっています。 |

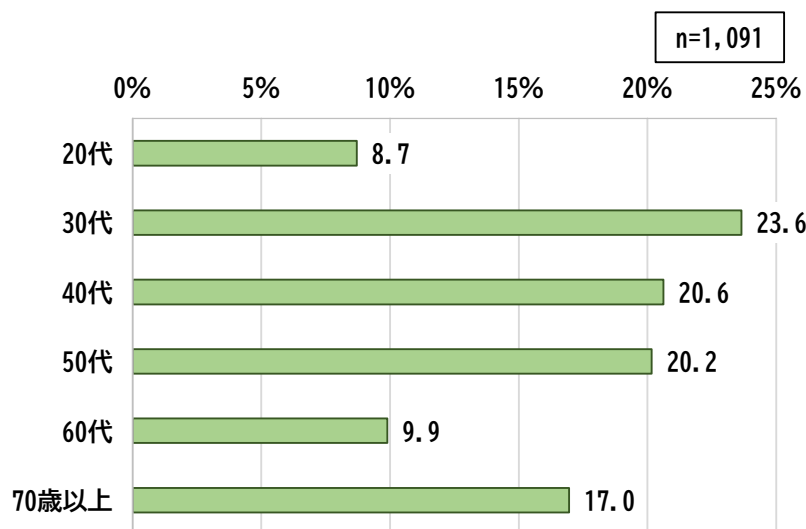
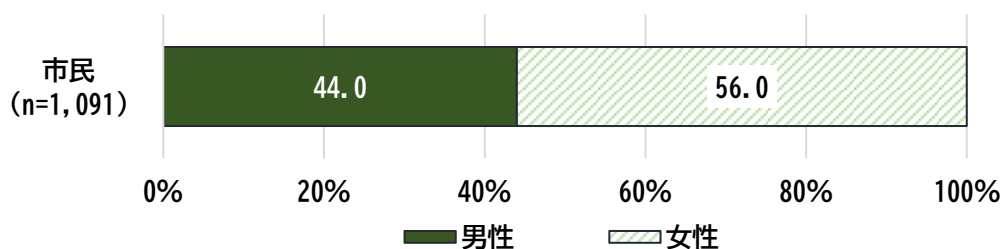
| 調査項目 | | 調査結果 |
|------|-------------------------|--|
| | 問 13 将来像のキーワード | ・多い回答から順番に「自然」が約 6 割、「快適」が約 3 割半ば、「安心」が約 3 割となっています。 |
| | 問 14 まちづくりへの意見・提案(自由回答) | ※別途報告書作成中です。 |

2. 回答者の属性について

(1) 市民アンケート

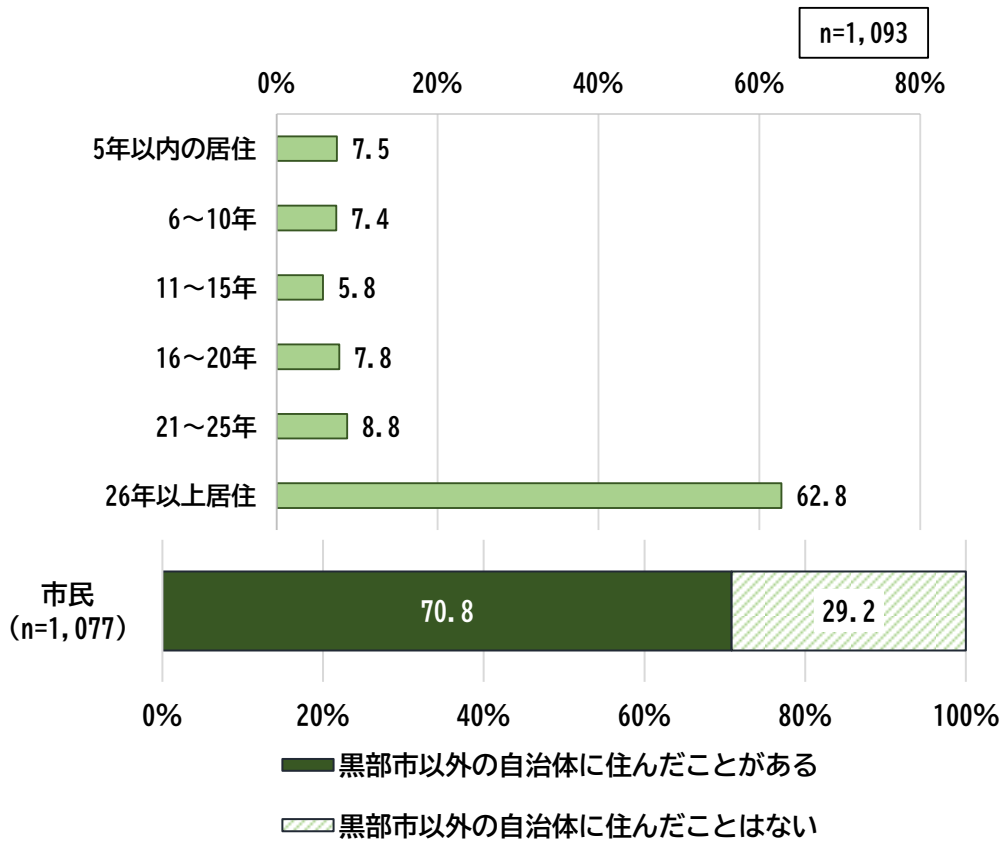
- ◎ 回答者の性別は、「男性」が44.0%、「女性」が56.0%となっています。
- ◎ 回答者の年齢は、「30代」が23.6%で最も多く、次いで「40代」が20.6%、「50代」が20.2%となっています。
- ◎ 黒部市の通算居住年数は、「26年以上居住」が62.8%、次いで「21～25年」が8.8%、「16～20年」が7.8%となっています。
- ◎ 黒部市以外の居住経験は、「黒部市以外の自治体に住んだことがある」が70.8%、「黒部市以外の自治体に住んだことはない」が29.2%となっています。

図表 性別・年齢（単一回答）



| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70歳以上 |
|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男性 (n=479) | 8.4% | 23.2% | 23.2% | 18.0% | 10.6% | 16.7% |
| 女性 (n=608) | 9.0% | 24.2% | 18.8% | 21.9% | 9.2% | 16.9% |

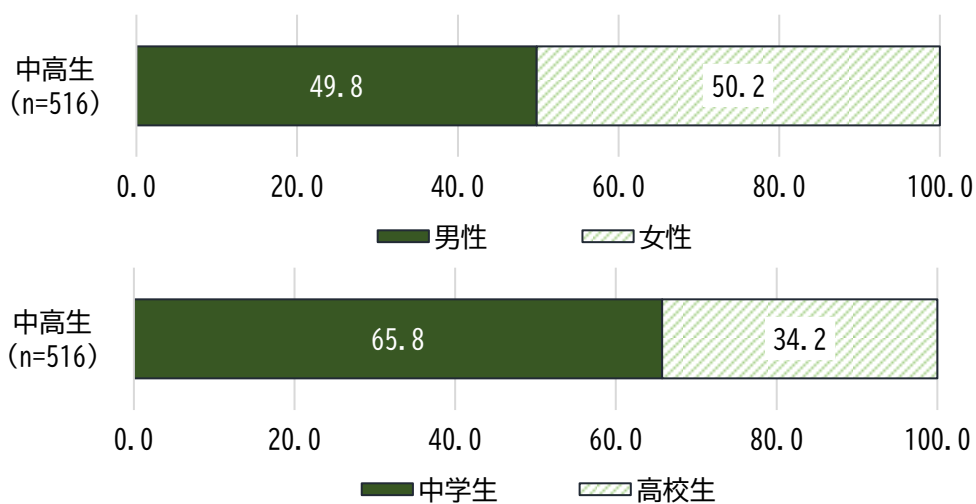
図表 黒部市の通算居住年数・黒部市以外の居住経験（単一回答）



(2) 中高生アンケート

- ◎ 回答者の性別は、「男性」が49.8%、「女性」が50.2%となっています。
- ◎ 回答者の学生区分は、「中学生」が65.8%、「高校生」が34.2%となっています。

図表 回答者の性別・学生区分（単一回答）



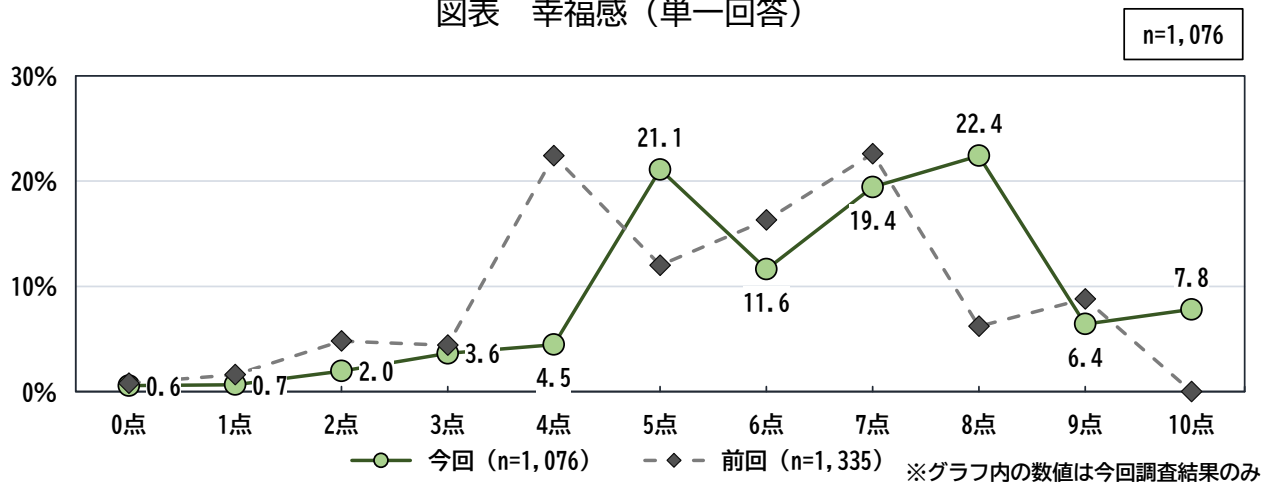
| | 中学生 | 高校生 |
|------------|-------|-------|
| 男性 (n=257) | 64.6% | 35.4% |
| 女性 (n=259) | 67.2% | 32.8% |

3. 市民の幸福感

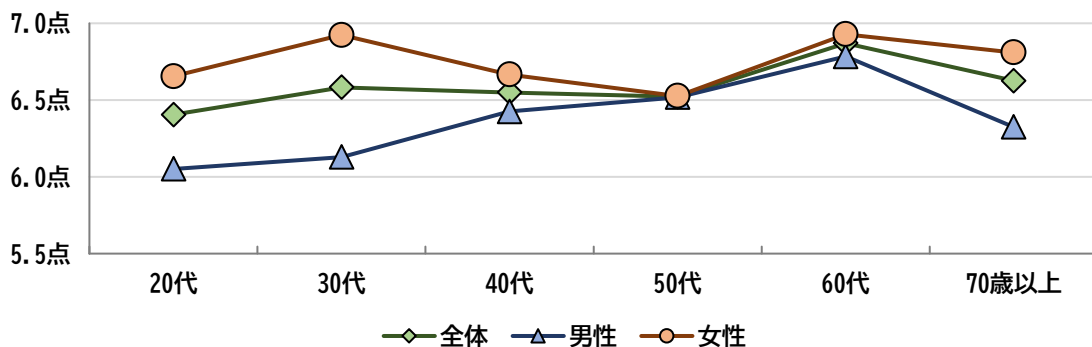
(1) 市民アンケート

- ◎ 市民の幸福感は、「8点」が22.4%で最も多く、次いで「5点」が21.1%、「7点」が19.4%となっています。
- ◎ 幸福感の全体平均は「6.6点」となっており、前回調査から1点上昇しています。
- ◎ 性別・年齢別に幸福感を比較すると、男性に比べ女性の幸福感が高い傾向にあります。特に20代、30代、70歳以上で差がみられます。
- ◎ 黒部市の愛着ごとの幸福感を性別・年齢別に比較すると、女性では黒部市に「とても愛着を感じている」と回答した方の幸福感が相対的に高くなっています。

図表 幸福感（単一回答）

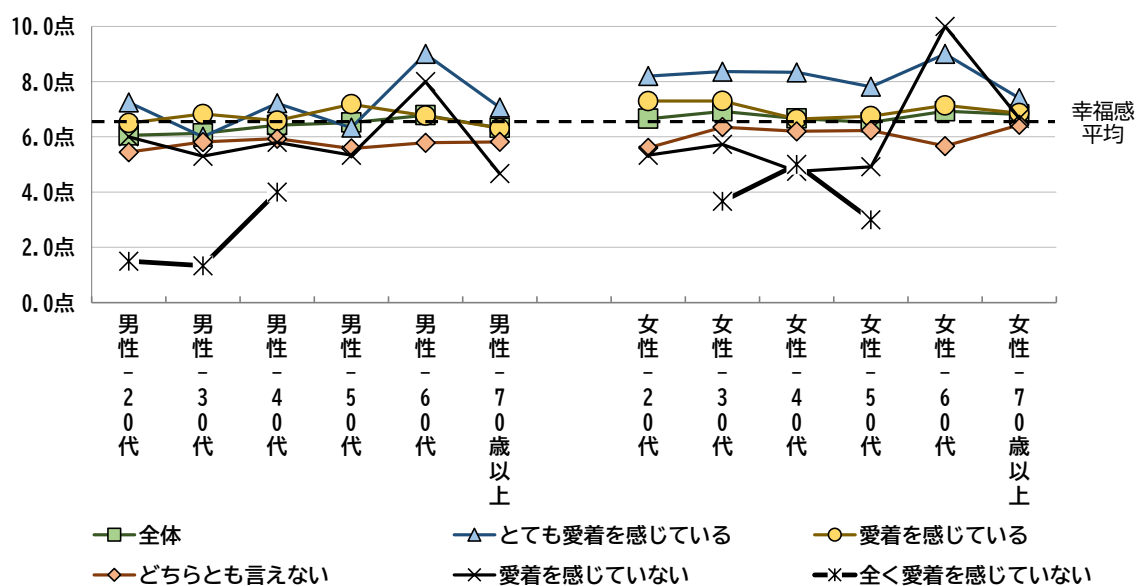


図表 性別・年齢による幸福感（性別・年齢別：平均値）



| | 全体 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳以上 |
|--------------|-----|------|------|------|------|------|-------|
| 全体 (n=1,076) | 6.6 | 6.4 | 6.6 | 6.5 | 6.5 | 6.9 | 6.6 |
| 男性 (n=468) | 6.4 | 6.1 | 6.1 | 6.4 | 6.5 | 6.8 | 6.3 |
| 女性 (n=604) | 6.8 | 6.7 | 6.9 | 6.7 | 6.5 | 6.9 | 6.8 |

図表 黒部市への愛着別からみる幸福感（性別・年齢別：平均値）

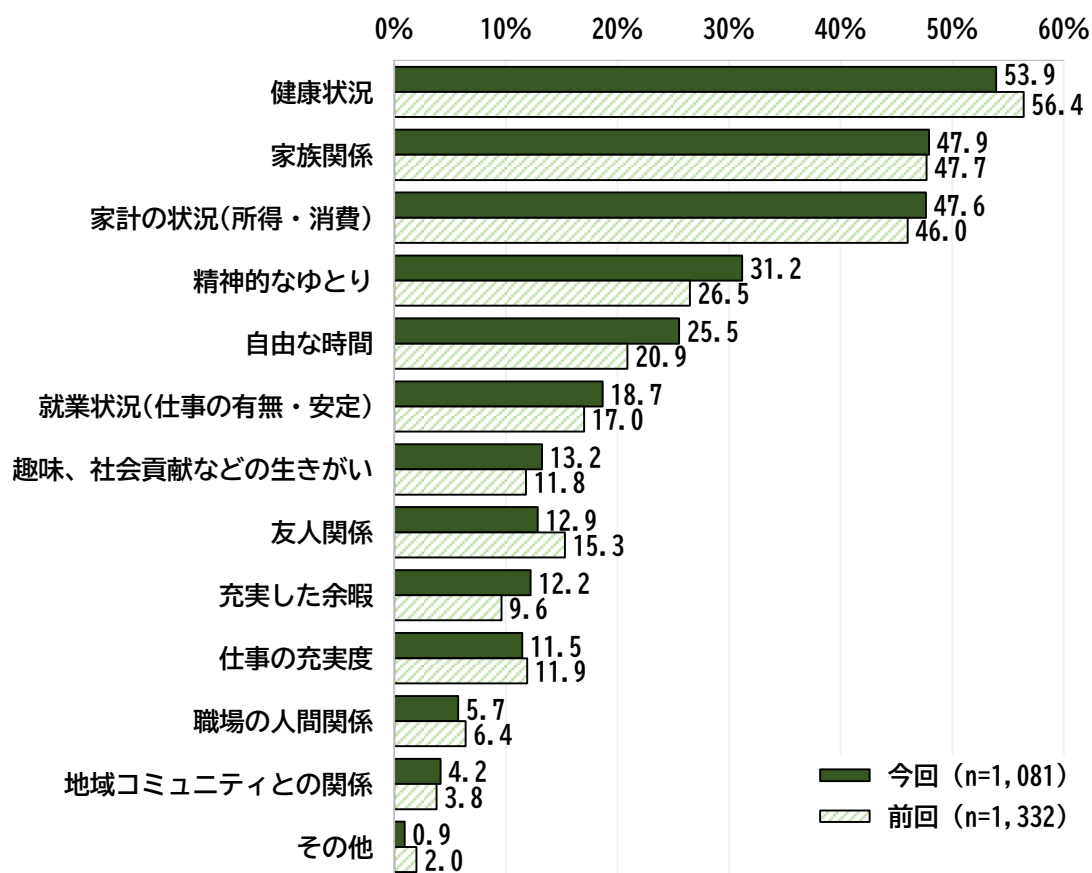


| 男 性 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳以上 |
|--------------------|------|------|------|------|------|-------|
| 全体 (n=479) | 6.1 | 6.1 | 6.4 | 6.5 | 6.8 | 6.3 |
| とても愛着を感じている (n=61) | 7.3 | 6.0 | 7.2 | 6.3 | 9.0 | 7.1 |
| 愛着を感じている (n=260) | 6.5 | 6.8 | 6.6 | 7.2 | 6.8 | 6.3 |
| どちらともいえない (n=125) | 5.4 | 5.8 | 5.9 | 5.6 | 5.8 | 5.8 |
| 愛着を感じていない (n=25) | 6.0 | 5.3 | 5.8 | 5.3 | 8.0 | 4.7 |
| 全く愛着を感じていない (n=6) | 1.5 | 1.3 | 4.0 | — | — | — |

| 女 性 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳以上 |
|--------------------|------|------|------|------|------|-------|
| 全体 (n=608) | 6.7 | 6.9 | 6.7 | 6.5 | 6.9 | 6.8 |
| とても愛着を感じている (n=61) | 8.2 | 8.4 | 8.3 | 7.8 | 9.0 | 7.4 |
| 愛着を感じている (n=336) | 7.3 | 7.3 | 6.6 | 6.7 | 7.1 | 6.9 |
| どちらともいえない (n=169) | 5.6 | 6.4 | 6.2 | 6.2 | 5.7 | 6.4 |
| 愛着を感じていない (n=35) | 5.3 | 5.7 | 4.8 | 4.9 | 10.0 | 6.7 |
| 全く愛着を感じていない (n=6) | — | 3.7 | 5.0 | 3.0 | — | — |

- ◎ 幸福感を判断する際に重視した項目は、「健康状況」が 53.9%で最も多く、次いで「家族関係」が 47.9%、「家計の状況(所得・消費)」が 47.6%となっています。
- ◎ 幸福感を判断する際に重視した項目を前回調査と比較すると、「精神的なゆとり」、「自由な時間」が 4 ポイント以上増加しています。
- ◎ 年齢別に幸福感を判断する際に重視した項目を比較すると、40 代以下では「家族関係」が、50 代以上では「健康状況」がそれぞれ最上位となっています。
- ◎ 幸福感の点数別に幸福感を判断する際に重視した項目を比較すると、「精神的なゆとり」が 6 点以下で上位 3 項目に挙げられています。

図表 幸福感を判断する際に重視した項目（複数回答）



図表 年齢別にみる幸福感を判断する際に重視した項目（年齢別：上位3項目）

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|------------------|---------------|------------------|-------------------------|
| 20代 (n=92) | 家族関係 45.7% | 精神的なゆとり 37.0% | 家計の状況 35.9% |
| 30代 (n=256) | 家族関係 55.5% | 家計の状況 52.3% | 健康状況 42.2% |
| 40代 (n=224) | 家族関係 49.6% | 健康状況 49.1% | 家計の状況 48.2% |
| 50代 (n=215) | 健康状況 60.9% | 家計の状況 50.2% | 家族関係 46.0% |
| 60代 (n=108) | 健康状況 68.5% | 家計の状況 57.4% | 家族関係 39.8% |
| 70歳以上 (n=182) | 健康状況 70.3% | 家族関係 44.0% | 家計の状況 自由な時間 37.9% |

図表 点数別にみる幸福感を判断する際に重視した項目（幸福感点数別：上位3項目）

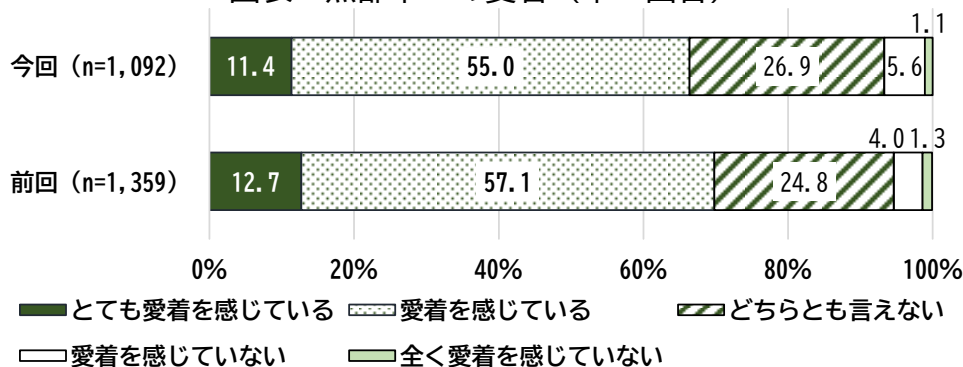
| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----------------|----------------|------------------------|-----------------------|
| 0点 (n=110) | | 家計の状況 健康状況 66.7% | 精神的なゆとり 50.0% |
| 1~3点 (n=93) | 家計の状況 45.5% | 精神的なゆとり 50.0% | 健康状況 家族関係 34.8% |
| 4~6点 (n=101) | 家計の状況 51.8% | 健康状況 50.0% | 精神的なゆとり 37.3% |
| 7~9点 (n=124) | 健康状況 60.5% | 家族関係 58.2% | 家計の状況 46.8% |
| 10点 (n=87) | 家族関係 67.5% | 健康状況 47.0% | 家計の状況 31.3% |

4. 黒部市への愛着・定住意向

(1) 市民アンケート

- ◎ 黒部市への愛着は、「愛着を感じている」が 55.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 26.9%、「とても愛着を感じている」が 11.4%となっています。
- ◎ 黒部市への愛着を前回調査と比較すると、「愛着がある(とても愛着を感じている+愛着を感じている)」割合は 3.4 ポイント減少しています。
- ◎ 定住意向別に黒部市への愛着を比較すると、定住意向を持っている人ほど黒部市への愛着がある傾向となっています。
- ◎ 市民意見の反映別に黒部市への愛着を比較すると、市民意見が反映されていると感じている人ほど黒部市への愛着がある傾向となっています。

図表 黒部市への愛着（単一回答）



図表 定住意向からみる黒部市への愛着（定住意向別）

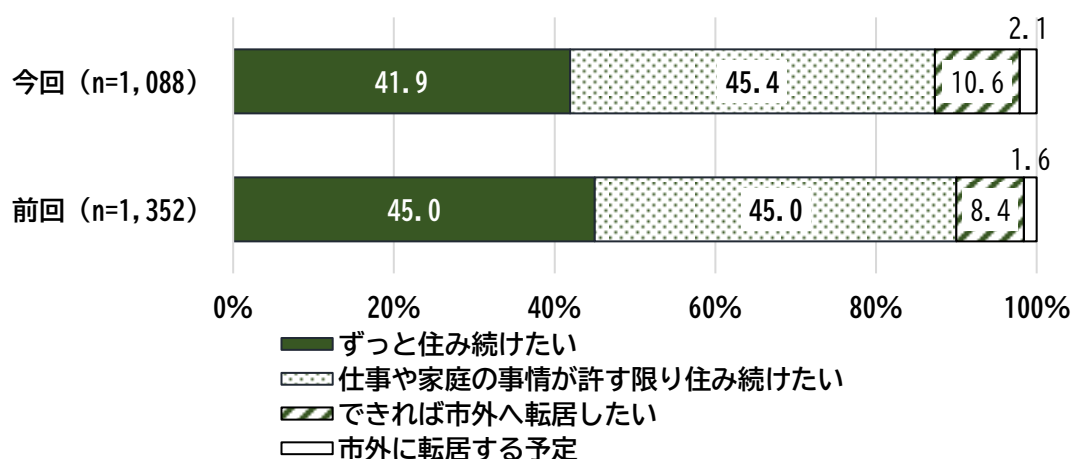
| | とても愛着を感じている | 愛着を感じている | どちらとも言えない | 愛着を感じていない | 全く愛着を感じていない |
|-----------------------------|-------------|--------------|--------------|-----------|-------------|
| ずっと住み続けたい (n=456) | 22.8% | 63.6% | 12.3% | 1.3% | 0.0% |
| 仕事や家庭の事情が許す限り住み続けたい (n=494) | 3.6% | 57.7% | 34.6% | 3.8% | 0.2% |
| できれば市外へ転居したい (n=115) | 0.9% | 18.3% | 46.1% | 27.8% | 7.0% |
| 市外に転居する予定 (n=23) | 4.3% | 17.4% | 47.8% | 17.4% | 13.0% |

図表 市民意見の反映からみる黒部市への愛着（市民意見の反映別）

| | とても愛着を感じている | 愛着を感じている | どちらとも言えない | 愛着を感じていない | 全く愛着を感じていない |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------------|
| よく反映されている (n=124) | 75.0% | 12.5% | 0.0% | 12.5% | 0.0% |
| まあまあ反映されている (n=600) | 19.1% | 62.4% | 14.6% | 2.8% | 1.1% |
| どちらとも言えない (n=291) | 10.1% | 59.0% | 28.1% | 2.5% | 0.3% |
| あまり反映されていない (n=61) | 10.3% | 50.4% | 28.6% | 9.1% | 1.6% |
| まったく反映されていない (n=12) | 0.0% | 32.1% | 41.1% | 19.6% | 7.1% |
| わからない (n=12) | 8.9% | 54.7% | 30.7% | 5.2% | 0.5% |

- ◎ 定住意向は、「仕事や家庭の事情が許す限り住み続けたい」が 45.4%で最も多く、次いで「ずっと住み続けたい」が 41.9%、「できれば市外へ転居したい」が 10.6%となっています。
- ◎ 定住意向を前回調査と比較すると、「住み続けたい(ずっと+事情が許す限り)」意向は 2.7 ポイント減少しています。
- ◎ 性別・年齢別に定住意向を比較すると、男女ともに 60 代以上では「ずっと住み続けたい」が最上位となっています。

図表 定住意向（単一回答）

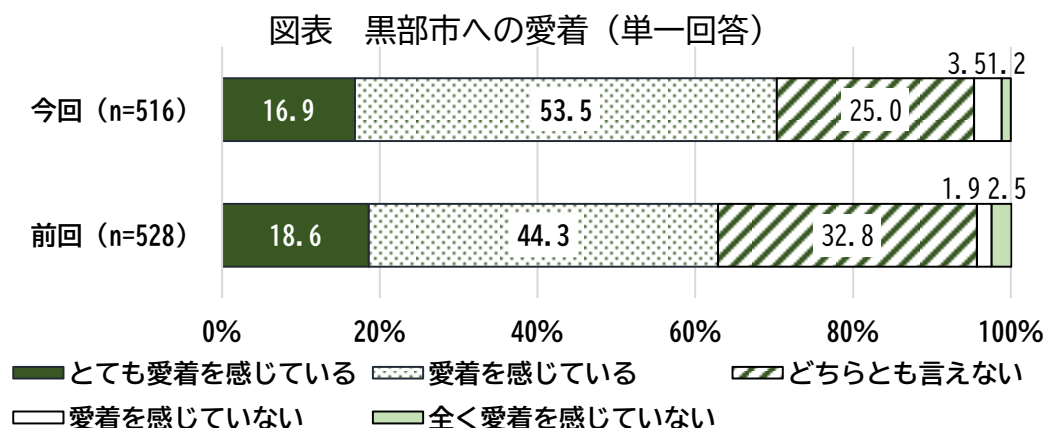


図表 性別・年齢による定住意向（性別・年齢別）

| 性別 | ずっと住み続けたい | 仕事や家庭の事情が許す限り住み続けたい | できれば市外へ転居したい | 市外に転居する予定 |
|---------------|-----------|---------------------|--------------|-----------|
| 男性 | | | | |
| 20代 (n=40) | 12.5% | 67.5% | 15.0% | 5.0% |
| 30代 (n=110) | 26.4% | 57.3% | 13.6% | 2.7% |
| 40代 (n=110) | 40.0% | 50.0% | 8.2% | 1.8% |
| 50代 (n=85) | 41.2% | 50.6% | 5.9% | 2.4% |
| 60代 (n=51) | 66.7% | 25.5% | 5.9% | 2.0% |
| 70歳以上 (n=80) | 76.3% | 15.0% | 7.5% | 1.3% |
| 女性 | | | | |
| 20代 (n=55) | 25.5% | 52.7% | 12.7% | 9.1% |
| 30代 (n=145) | 22.8% | 62.8% | 11.7% | 2.8% |
| 40代 (n=114) | 32.5% | 52.6% | 12.3% | 2.6% |
| 50代 (n=131) | 33.6% | 47.3% | 19.1% | 0.0% |
| 60代 (n=56) | 57.1% | 33.9% | 8.9% | 0.0% |
| 70歳以上 (n=103) | 81.6% | 15.5% | 2.9% | 0.0% |

(2) 中高生アンケート

- ◎ 中高生の黒部市への愛着は、「愛着を感じている」が 53.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.0%、「とても愛着を感じている」が 16.9%となっています。
- ◎ 黒部市への愛着を前回調査と比較すると、「愛着がある(とても愛着を感じている+愛着を感じている)」割合は 7.5 ポイント増加しています。
- ◎ 性別、学生区別に黒部市への愛着を比較すると、男女ともに高校生よりも中学生の方が黒部市への愛着がある傾向となっています。
- ◎ 住みよさ別に黒部市への愛着を比較すると、黒部市が住みよいと感じている人ほど黒部市への愛着がある傾向となっています。



図表 性別・学生区分からみる黒部市への愛着 (性別・学生区分別)

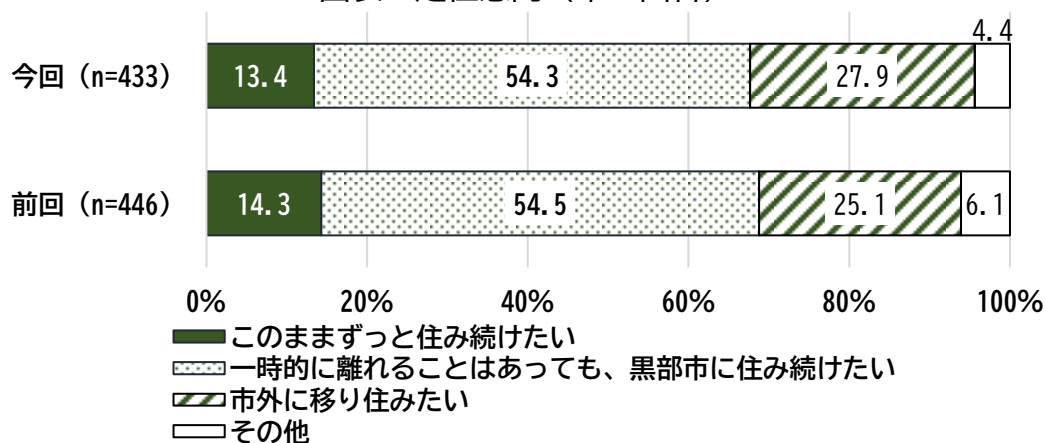
| 性別 | 性別・学生区分別 | | | | |
|-------------|-------------|----------|-----------|-----------|-------------|
| | とても愛着を感じている | 愛着を感じている | どちらともいえない | 愛着を感じていない | 全く愛着を感じていない |
| 男性 | | | | | |
| 中学生 (n=166) | 22.3% | 60.8% | 14.5% | 2.4% | 0.0% |
| 高校生 (n=91) | 11.0% | 38.5% | 38.5% | 8.8% | 3.3% |
| 女性 | | | | | |
| 中学生 (n=174) | 19.5% | 61.5% | 16.7% | 1.1% | 1.1% |
| 高校生 (n=85) | 7.1% | 38.8% | 48.2% | 4.7% | 1.2% |

図表 住みよさからみる黒部市への愛着 (住みよさ別)

| 住みよさ | 住みよさ別 | | | | |
|------------------|-------------|----------|-----------|-----------|-------------|
| | とても愛着を感じている | 愛着を感じている | どちらともいえない | 愛着を感じていない | 全く愛着を感じていない |
| 住みよい (n=190) | 36.8% | 57.4% | 5.3% | 0.5% | 0.0% |
| まあまあ住みよい (n=163) | 6.1% | 67.5% | 24.5% | 1.8% | 0.0% |
| 普通 (n=140) | 4.3% | 38.6% | 49.3% | 5.7% | 2.1% |
| 少し住みにくい (n=18) | 5.6% | 16.7% | 55.6% | 16.7% | 5.6% |
| 住みにくい (n=5) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 60.0% | 40.0% |

- ◎ 中高生の定住意向は、「一時的に離れることはあっても、黒部市に住み続けたい」が 54.3%で最も多く、次いで「市外に移り住みたい」が 27.9%、「このままずっと住み続けたい」が 13.4%となっています。
- ◎ 性別・年齢別に定住意向を比較すると、男女ともに 60 代以上では「ずっと住み続けたい」が最上位となっています。
- ◎ 住みよさ別に定住意向を比較すると、黒部市が住みよいと感じている人ほど定住意向の割合が高い傾向となっています。

図表 定住意向（単一回答）



図表 性別・年齢による定住意向（性別・年齢別）

| 性別 | ずっと住み続けたい | 一時的に離れることはあっても、黒部市に住み続けたい | できれば市外へ転居したい | 市外に転居する予定 |
|-------------|-----------|---------------------------|--------------|-----------|
| 男性 | | | | |
| 中学生 (n=166) | 14.5% | 59.6% | 22.9% | 3.0% |
| 高校生 (n=49) | 12.2% | 34.7% | 40.8% | 12.2% |
| 女性 | | | | |
| 中学生 (n=174) | 13.8% | 58.0% | 24.7% | 3.4% |
| 高校生 (n=44) | 9.1% | 40.9% | 45.5% | 4.5% |

図表 住みよさからみる定住意向（住みよさ別）

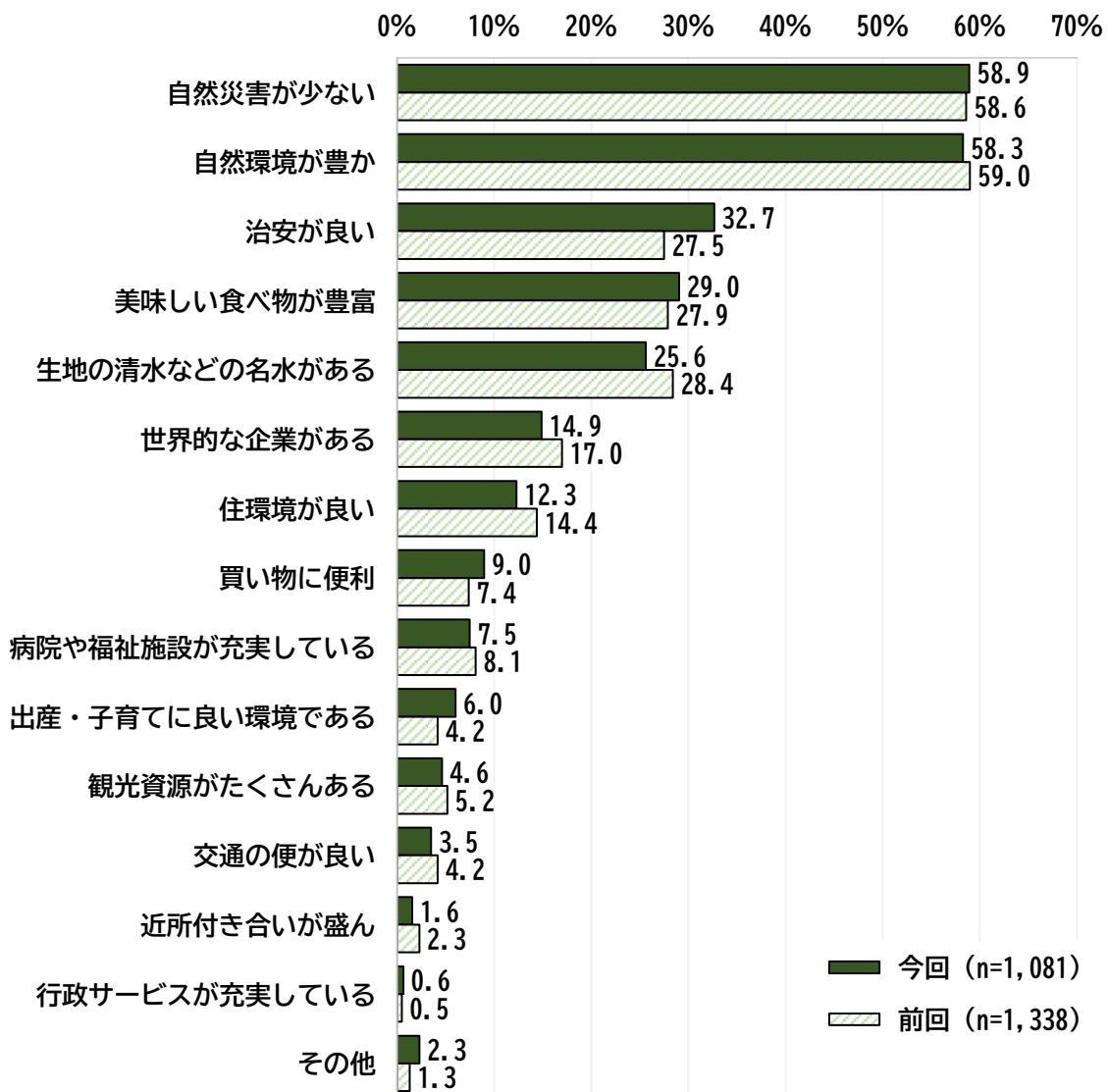
| 住みよさ | ずっと住み続けたい | 一時的に離れることはあっても、黒部市に住み続けたい | できれば市外へ転居したい | 市外に転居する予定 |
|------------------|-----------|---------------------------|--------------|-----------|
| 住みよい (n=178) | 22.5% | 51.7% | 23.0% | 2.8% |
| まあまあ住みよい (n=138) | 8.0% | 60.1% | 25.4% | 6.5% |
| 普通 (n=99) | 7.1% | 53.5% | 36.4% | 3.0% |
| 少し住みにくい (n=15) | 0.0% | 40.0% | 53.3% | 6.7% |
| 住みにくい (n=3) | 0.0% | 33.3% | 33.3% | 33.3% |

5. 黒部市の魅力

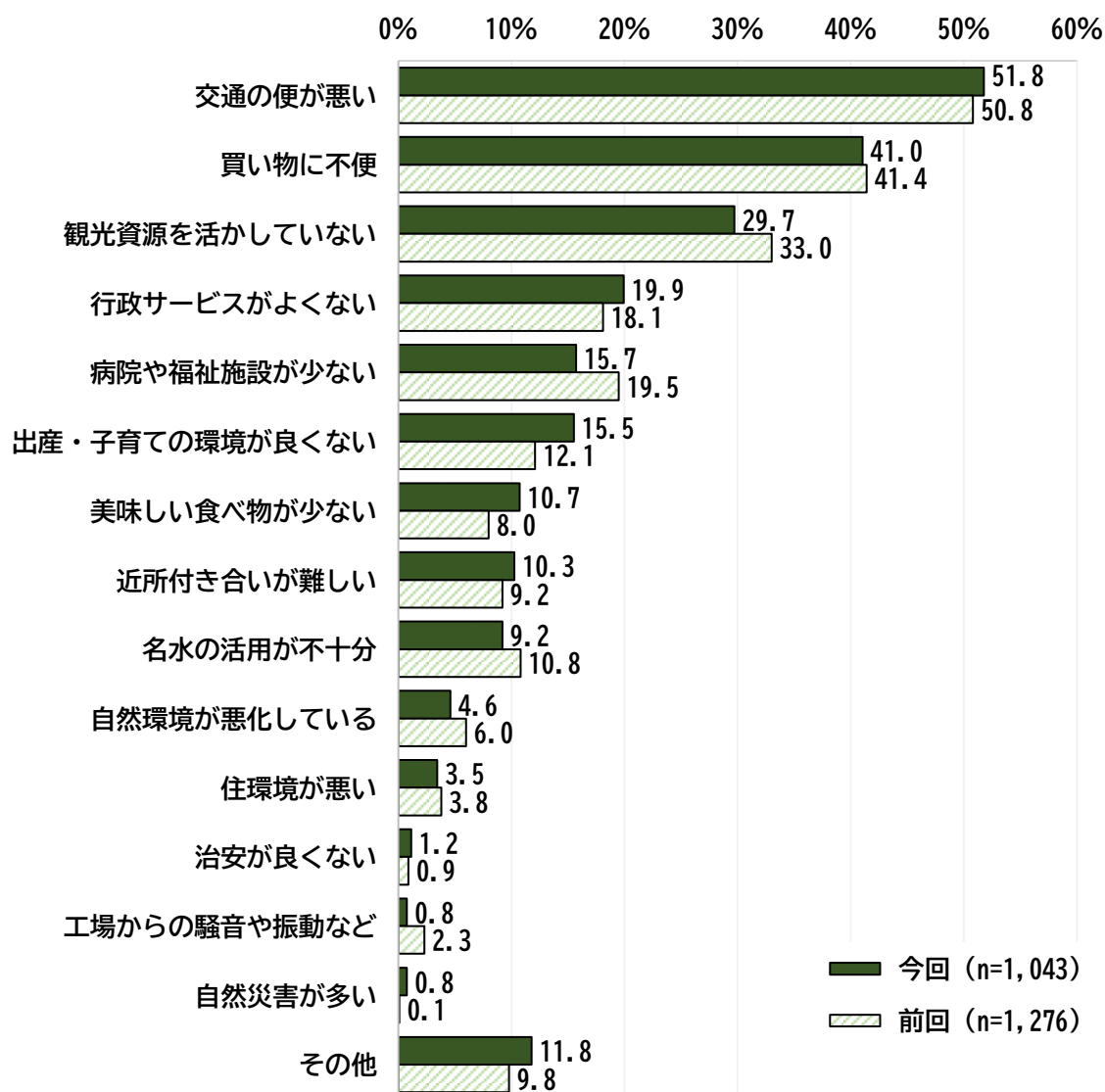
(1) 市民アンケート

- ◎ 黒部市の自慢できるところは、「自然災害が少ない」が 58.9%で最も多く、次いで「自然環境が豊か」が 58.3%、「治安が良い」が 32.7%となっています。
- ◎ 黒部市の自慢できるところを前回調査と比較すると、「治安が良い」の割合が 5.2 ポイント増加しています。
- ◎ 黒部市の好きではないところは、「交通の便が悪い」が 51.8%で最も多く、次いで「買い物に不便」が 41.0%、「観光資源を活かしていない」が 29.7%となっています。
- ◎ 黒部市の好きではないところを前回調査と比較すると、「病院や福祉施設が少ない」の割合が 3.8 ポイント減少、「観光資源を活かしていない」が 3.3 ポイント減少しています。

図表 黒部市の自慢できるところ（複数回答）



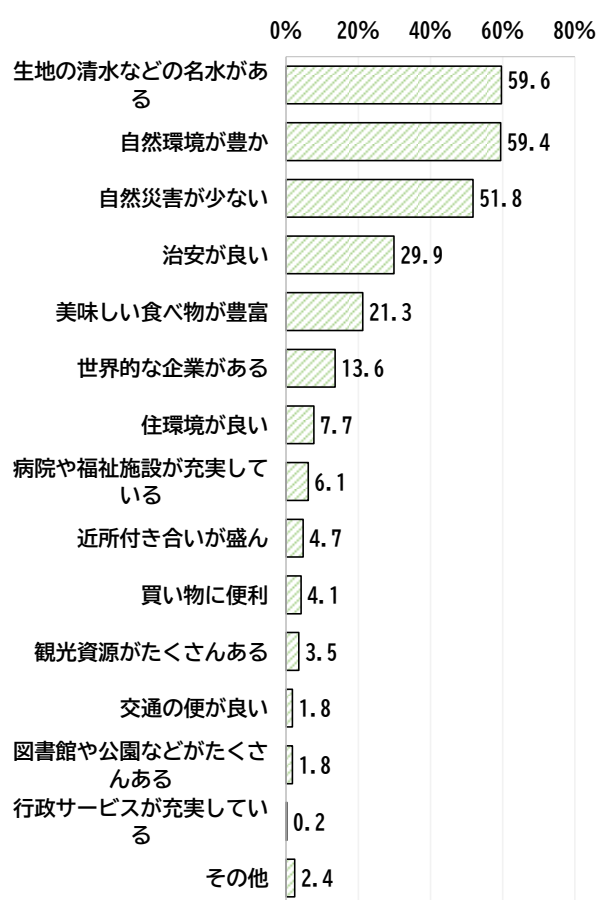
図表 黒部市の好きではないところ（複数回答）



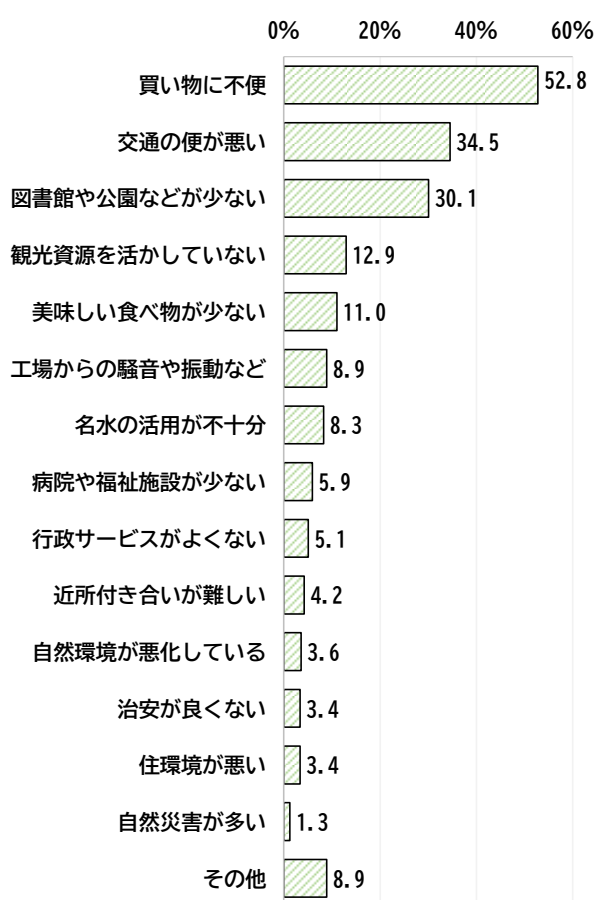
(2) 中学生アンケート

- ◎ 黒部市の自慢できるところは、「生地の清水などの名水がある」が 59.6%で最も多く、次いで「自然環境が豊か」が 59.4%、「自然災害が少ない」が 51.8%となっています。
- ◎ 黒部市の好きではないところは、「買い物に不便」が 52.8%で最も多く、次いで「交通の便が悪い」が 34.5%、「図書館や公園などが少ない」が 30.1%となっています。
- ◎ 学生区分別に黒部市の自慢できるところを比較すると、中学生では「自然環境が豊か」(65.3%)が、高校生では「生地の清水などの名水がある」(51.1%)が、それぞれ最上位となっています。

図表 黒部市の自慢できるところ
(複数回答)



図表 黒部市の好きではないところ
(複数回答)



図表 学生区分別にみる黒部市の自慢できるところ (学生区分別：上位3項目)

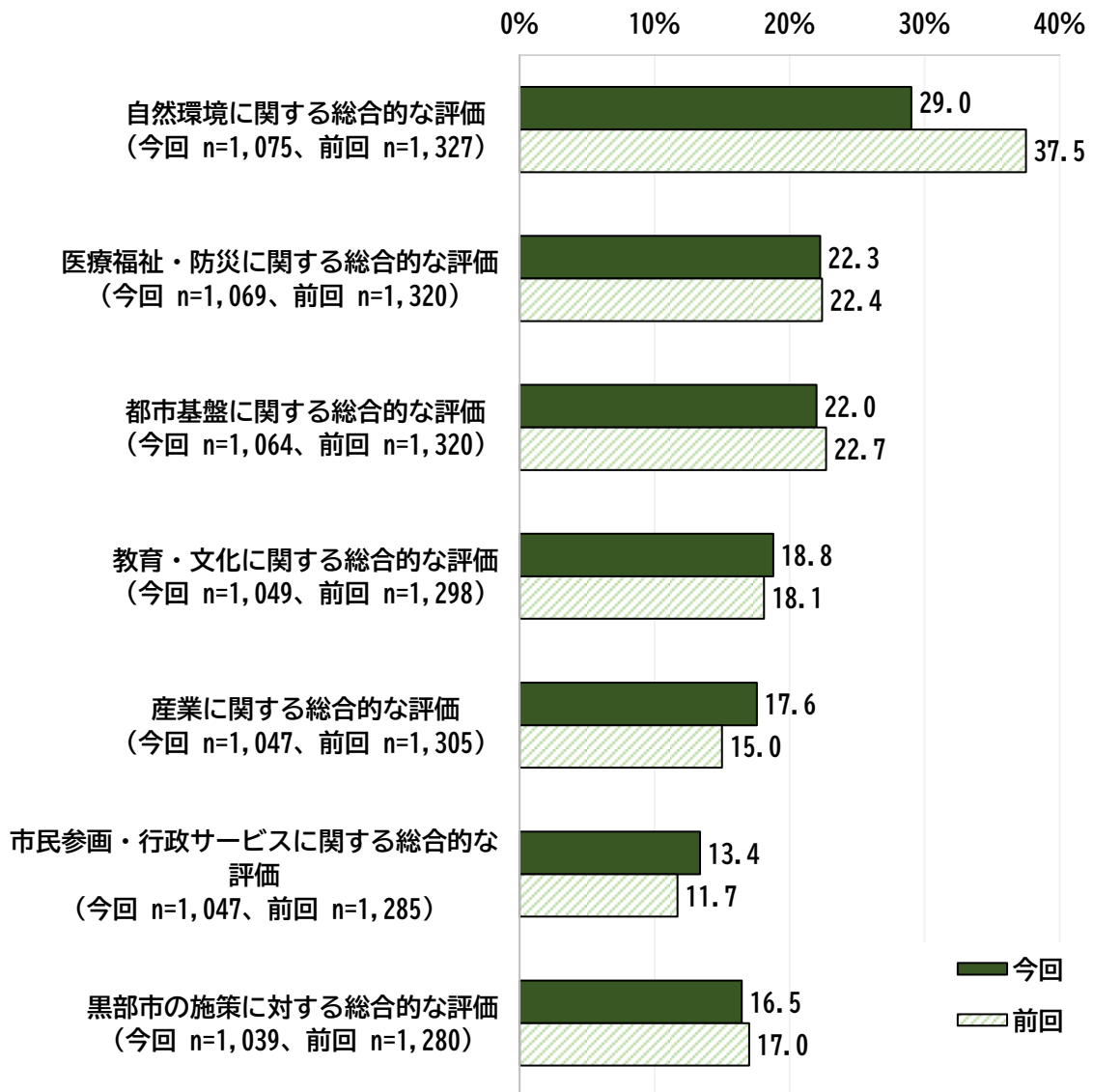
| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|----------------|------------------------|------------------------|-------------------|
| 中学生 (n=334) | 自然環境が豊か 65.3% | 生地の清水などの名水がある 64.1% | 自然災害が少ない 61.1% |
| 高校生 (n=174) | 生地の清水などの名水がある 51.1% | 自然環境が豊か 48.3% | 治安が良い 36.8% |

6. 黒部市の満足度

(1) 市民アンケート

- ◎ 黒部市の満足度は、「自然環境に関する総合的な評価」が 29.0%で最も多く、次いで「医療福祉・防災に関する総合的な評価」が 22.3%、「都市基盤に関する総合的な評価」が 22.0%となっています。
- ◎ 黒部市の満足度を前回調査と比較すると、「自然環境に関する総合的な評価」の割合が 8.5 ポイント減少しています。
- ◎ なお、「黒部市の施策に対する総合的な評価」は 16.5%で、前回調査と比較すると 0.5 ポイント減少しています。

図表 黒部市の満足度（単一回答）



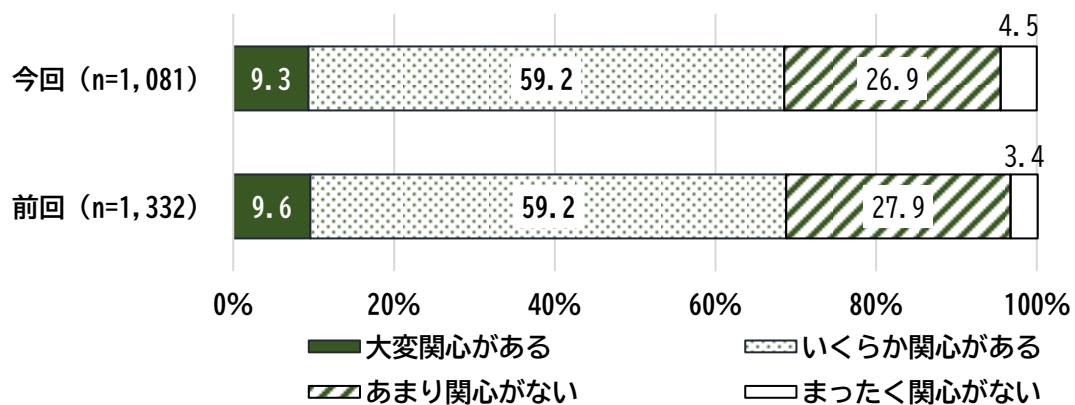
※満足度は「非常に満足」、「満足」と回答した人の合計の割合を示しています。

7. 市政への関心

(1) 市民アンケート

- ◎ 市政への関心は、「いづらか関心がある」が 59.2%で最も多く、次いで「あまり関心がない」が 26.9%、「大変関心がある」が 9.3%となっています。
- ◎ 市政への関心は前回調査から大きな変化はありませんでした。
- ◎ 年齢別に市政への関心を比較すると、年代が高くなるほど市政に関心がある割合が高まっています。

図表 市政への関心（単一回答）



図表 年齢別からみる市政への関心（年齢別）

| | 大変関心がある | いづらか関心がある | あまり関心がない | まったく関心がない |
|---------------|---------|-----------|----------|-----------|
| 20代 (n=91) | 3.3% | 47.3% | 41.8% | 7.7% |
| 30代 (n=256) | 7.0% | 55.9% | 29.7% | 7.4% |
| 40代 (n=224) | 7.1% | 59.8% | 27.2% | 5.8% |
| 50代 (n=217) | 8.3% | 61.3% | 26.7% | 3.7% |
| 60代 (n=107) | 11.2% | 65.4% | 23.4% | 0.0% |
| 70歳以上 (n=182) | 18.7% | 62.6% | 17.6% | 1.1% |

8. これからの黒部市に必要な重点施策

(1) 市民アンケート

- ◎ これからの黒部市に必要な重点施策は、「保健・医療の充実」が 41.7%で最も多く、次いで「学校教育環境の整備」が 41.2%、「子育て支援の充実」が 34.3%となっています。
- ◎ これからの黒部市に必要な重点施策を前回調査と比較すると最も増加したのは「農林水産業の担い手育成」(6.8 増)、最も減少したのは「図書館・公民館の機能充実」(8.6 減)となっています。

図表 重点施策（複数回答：上位2項目）

| | 第1位 | 第2位 |
|----------------------|--------------------------|------------------------|
| 自然環境 (n=1,073) | 環境に優しい新エネルギーの促進 31.3% | 資源循環型社会の形成 22.8% |
| 地域産業の育成 (n=1,067) | 農林水産業の担い手育成 26.6% | 地域農林水産物のブランド化 19.7% |
| 都市基盤整備 (n=1,071) | 空家の安全管理や利用の促進 27.6% | 公共交通ネットワークの形成 24.4% |
| 医療福祉・防災 (n=1,076) | 保健・医療の充実 41.7% | 子育て支援の充実 34.3% |
| 教育・文化 (n=1,060) | 学校教育環境の整備 41.2% | 図書館・公民館の機能充実 26.8% |
| 市民参画・行財政運営 (n=1,044) | 効率的な行財政運営の推進 26.6% | 行政の情報公開の推進 22.8% |

図表 重点施策（前回調査から5ポイント以上増減の項目のみ抜粋）

